



可也コミュニティセンター

# しまてらす

2023年11月1日発行

糸島市志摩初18番地3

TEL/FAX 092-327-1734

E-mail : kaya.k@city.itoshima.lg.jp

No.44号

## たくさんのご来場 ありがとうございました



情報メール  
いとしま



可也コミュニティ  
センターQRコード

# 文化祭

可也校区

10月21日(土)・22日(日)、可也コミュニティセンターで4年ぶりに「可也校区文化祭」が開催されました。2日間ともに天候に恵まれ、ステージ発表・手作り作品展示・食や物品販売など、大盛況の文化祭となりました。ご来場いただきました皆様、出演・出品・出店いただいた皆様、スタッフの皆様、ご協力ありがとうございました。

主催：可也校区振興協議会



可也幼稚園児の元気な歌声で、文化祭が幕開けしました。



逸品に会えた物品販売



ステージゲスト(21日)  
ゼロ一座ショー



見ごたえのあった数々の手作り作品展



ふれあいコンサート(22日)  
志摩中学校 吹奏楽部



ふれあいコンサート(22日)  
九大フィル 弦楽四重奏



### 県大会に行ってきます。

今年も、小学生対象の可也校区紙ヒコーキ大会可也大会が10月14日に開催されました。

本大会は、A4のコピー用紙を自由に折って、標準記録の飛行距離10m以上、もしくは滞空時間4秒以上を目指します。どちらかの標準記録を超えた人のみ、12月に太宰府市で開催される県大会への出場資格が与えられる大会です。

今年の参加は16名。そのうち12名が標準記録を突破しました。本大会での最高記録は、飛行距離26m、滞空時間6.81秒と昨年以上の好記録。県大会では両部門ともに個人戦12名と、滞空時間団体戦に6名が臨みます。県大会でも、実力が発揮できるように、応援よろしくお祈いします。



## 11月の行事予定



- 2日(木) 10:00 おとなの歴史旅(加布里)
- 3日(金) 10:00 しま歴史倶楽部(立石山)
- 4日(土) 10:00 アンビシャス広場(芋ほり)
- 7日(火) 10:00 運動講座⑫
- 19:00 区長会
- 9日(木) ひまわりの種飛ばし
- 10日(金) 10:00 ダーツkaya
- 19:00 体育委員会
- 16日(木) 8:30 市同協FW(朝倉方面)
- 17日(金) 10:00 写真入門講座
- 19:00 モルック大会説明会
- 18日(土) 10:00 しまてらす講座(和菓子①)
- 11:30 しまてらす講座(和菓子②)
- 19日(日) 8:30 校区GG大会
- 23日(木) 8:30 楽々ウオーク  
(秋月バスハイク)
- 25日(土) 10:00 かやっこアンビシャス  
(クリスマスリースづくり)
- 26日(日) 10:00 子どもモルック大会
- 28日(火) 10:00 運動講座⑬

☆行事予定は変更になる場合があります。  
ご了承ください。



※11月11日~12日は福岡マラソンのため  
センターは利用できません

糸島市健康づくり課より

健康コラム  
第41号

### 生活の乱れ=免疫力の低下

生活の乱れは、免疫力を低下させる原因です。寒くなるにつれて、免疫力が低下し、インフルエンザなどの感染症にかかりやすくなります。免疫力の維持・向上に取り組みましょう。

#### ×免疫力低下! NG生活習慣

##### 偏った食事

→バランスの良い食事を心がける

##### 睡眠不足

→寝る前のスマホ使用は睡眠に悪影響

##### 運動不足

→怠りすぎない程度の運動でOK

##### ストレスが溜まっている

→ストレス解消のための、暴飲暴食、過度な飲酒は逆効果

#### インフルエンザの予防接種はお済みですか?

予防接種も免疫力を高める方法の1つです。

高齢者インフルエンザ予防接種については、広報いとしま10月号をご覧ください。



問合せ: 糸島市健康づくり課

☎332-2069

## 灯台下暗し NO.43

### ~可也校区の新築物件に思う~ データに見る可也校区

最近可也校区内にいっぱい家が建っているとお感じではないでしょうか? 師吉などで建築中の建物を見かけますし、物件の販売チラシを目にすることもよくあります。イメージとしては相当数の転入者が増えているように感じます。

では、ここ12年(干支一回り)で世帯数はどう変化したのでしょうか?

糸島市の住民台帳による世帯数を調べてみました。ちなみに12年前には既に薫る坂もあり、この間の大型団地開発はありませんが、それでも、世帯数は3,135戸から3,841戸へ、706戸、22.5%もの増加となっています。単純平均で、年間約60戸の増加ということでしょうか。

また、可也校区の全21行政区

では減少した区はありません。増加が多い区は、師吉223戸、大石83戸、新開80戸、初49戸などです。

一方で人口はどうでしょう?

同じく住民台帳による調べですが、人口は12年間で268人、3.0%の増加です。単純平均では、年間約20人と微増というほかありません。

行政区別では、師吉436人、新開198人、大石70人などが増加しているものの、一方で稲葉99人、井田原98人、ひかりが丘87人、稲留83人などの11区で減少がみられます。

私の勝手な推測としては、可也校区の住宅開発により20~30年前位に転入した世帯で育った子ども達が生外に転出し、親だけが残された(私もその一人)のではないのでしょうか?

子育て世代の転入者のおかげで、可也小の児童数も増加に転じており、子ども達が増えて活気がでるのは実にうれしいことです。

しかしながら、可也で育った若者層の転出も現実で、糸島で働ける環境も必要であると感じたところです。

(松本)

